

2009年10月16日

「日本興亜保険グループ CSRレポート2009」を発行します

日本興亜損害保険株式会社（社長：兵頭 誠）は、日本興亜保険グループにおけるCSR活動についてまとめた報告書「日本興亜保険グループ CSRレポート2009」を発行いたしました。

発行の目的

日本興亜保険グループでは2009年度からスタートした中期経営計画において、保険ビジネスを核として社会と環境にやさしい保険グループをめざすこととしております。ステークホルダーの皆様にご理解いただくために、「CSRレポート2009」を発行いたしました。（弊社は2006年度よりCSRレポートを発行し、今回が4回目の報告となります。）

本レポートの概要

- ◆発行日 : 2009年10月15日
- ◆発行部数 : 8,000部
- ◆仕様 : A4サイズ カラー 44ページ
- ◆主な掲載項目
 - ・ トップメッセージ
 - ・ 日本興亜保険グループの社会的責任
 - ・ 特集 日本興亜の気候変動への取組み
「環境対談：東京大学 山本良一教授」、
「CO₂排出ゼロ”カーボンニュートラル企業へ」他
 - ・ ステークホルダーへの責任
 - ・ 第三者意見書



「エコラッタ」は、
日本興亜損保のエコ活動のシンボル。
耳が葉っぱのちょっと不思議で
かわいらしいキャラクターです。

弊社ホームページでも公開しています。

<http://www.nipponkoa.co.jp/csr/report.html>

主な特徴

- ◆ 特集では、地球温暖化防止のために弊社が取り組んでいる内容について、弊社社長と環境問題の専門家との対談記事を掲載し「日本興亜の気候変動への取組み」として紹介しています。
対談者：東京大学 生産技術研究所教授 山本良一 氏
テーマ：「地球温暖化防止のために企業に何がもたらされているか」
- ◆ また、昨年7月に発表した「カーボンニュートラル宣言」とその後の進捗状況、カーボンオフセット商品・サービスの状況、その他の新しい取組みなどをまとめて紹介しています。
- ◆ 単なる取組み内容の紹介とならないよう、可能な限り取組んだ施策の件数、実績などを具体的に記載しています。また各業務を担当する社員が自らのCSRの課題を考えながら執筆し、「写真」「図」「イラスト」を用いて読みやすさ、わかりやすさにも配慮しました。
- ◆ 第三者意見として、政府の「地球温暖化問題に関する懇談会」委員であり、環境ジャーナリストとして環境を軸に多様な活動を展開中の、有限会社イズ代表 枝廣淳子氏から、本レポートに関するご意見・アドバイスをいただきました。

今後のCSRの取組み

- ◆ 当グループのCSRの取組みにつきましては、今後更なる強化に努めてまいります。特に環境分野においては、本レポートにも記載しているカーボンニュートラル化に向け、弊社自身のCO₂削減計画を推進するとともに、本業である損害保険商品・サービスの提供の充実にも努め、引き続きお客様をはじめとしたステークホルダーのCO₂削減にも貢献してまいります。